

大分市歴史資料館

OITA CITY HISTORICAL MUSEUM

ニュース

vol.

120

2019.1.26



平成29年度収蔵資料「豊後佐賀之関之真景」

平成30年度テーマ展示Ⅲ

収蔵コレクション(2018年度)

【会期】

1月26日(土) — 3月31日(日)



花鳥 風月 展

Kacho Fugetsu

収蔵コレクション(2018年度)

「花鳥風月」とは、四季折々の草花や美しい景色を表す四字熟語で、室町時代の能役者・世阿弥の言葉としても知られています。

大分には古くからの名所旧跡が数多くあり、絵図などにもたびたび描かれてきました。

今回の展示では、こうした大分の名所旧跡とともに、生き物の姿を表した作品の数々をご覧ください。

花鳥風月展

Kacho Fugetsu

【第1章】 花

四季を彩る草花は季節の象徴とされ、その美しい姿を題材に多くの絵画や工芸品が生み出されました。郷土大分の先人・賀来飛霞(1816-1894)の写生図には、生長し変化する花の形や、枯れて変色した葉の様子など、植物の姿が詳細に描かれています。

また、華南三彩陶器の壺には吉祥を願い、宝相華(中国で流行した想像上の花)文や唐草文があしらわれました。



賀来飛霞筆「アジサイ図」



賀来飛霞筆「日々草・ツユクサ図」



華南三彩刻花文六耳壺

【第2章】

鳥

鳥と人々とのかかわりは古く、縄文時代の土偶や、絵画などにその姿を見ることができます。

江戸時代にさまざまな動植物を描いた賀来飛霞も、そうした鳥たちにまなざしを向け、



華南三彩鳥形水滴



華南三彩鴨形水注

飛翔するサンコウチョウや勇猛な軍鶏の姿を描写しました。

また中国では、つがいの子を育てる鳥の姿は、夫婦和合の象徴で、縁起がよいものとして陶磁器などに象られています。

【第3章】

風

西大分の杵原八幡宮や笠結島周辺、そして佐賀関の港町は古くから景勝地として知られてきました。江戸時代には貝原益軒(1630-1714)や古川古松軒(1726-1807)など、多くの旅人がこの地を訪れています。



「杵築府内間山水図巻」

これらの景勝地は、下図のように名所旧跡を取り上げた刊行物に紹介され、またその風景画は江戸時代の土産物になるほどでした。



「画典通考」

【第4章】

月

月見の風習は、中国から日本に伝わりました。月は観賞の対象になるとともに、多くの歌や文学作品の題材となっています。

満月や新月の夜に動物たちの活動が盛んになるなど、月は多くの生き物に影響を与える

ことが知られています。

また、江戸時代には、月の光が弱い夜に漁火を焚いて漁が行われていました。大分でも同じような漁の記録が、明治時代に残されています。



「由原八景」



「大分縣漁業誌」

新指定文化財の紹介

大分市の文化財は、郷土の歴史や風土、そして地域の伝統文化の中で生まれ、今日まで守り継がれた大切な歴史文化遺産です。

平成30年12月7日付けで、2つの文化財が新たに大分市の特色ある風土と歴史を物語る重要なものとして大分市指定の文化財となりました。

戸次のほうちょう作り

■大分市指定無形民俗文化財

戸次のほうちょうは、大分市戸次地区に伝わる郷土料理です。麺を数回にわけて手で延ばすという製麺方法が特徴で、祭りや祝いの席などの特別な日にふるまわれる、手間と熟練の技術が必要な料理です。

現在、地元の戸次鮑腸保存会では、定期的に地元の小学生などに伝統のほうちょう作りを伝える活動を行っています。

ほうちょうの名前の由来

あわび
麺を鮑の腸に似せて作ったため、鮑腸と言われるようになりました。

【問い合わせ先】大南支所 ☎597-1000



1 小麦粉を練り、5cm程度の細い団子にして並べる。



2 長さ30cm程に延ばす。



3 さらに3m程まで延ばす。



大分市出土同範銅戈

■大分市指定有形文化財

(考古資料)

2つの細形銅戈は、弥生時代中頃に同じ鑄型で造られた武器形の青銅器です。穴や根元部分の形がほぼ同じであることから明らかとなりました。

同範の細形銅戈が弥生時代の離れた2つのムラに、もたらされたことが分かる貴重な資料です。このような調査成果は全国でも初めてのことで、学術的にも高く評価されています。



住吉神社所蔵銅戈【大在地区】



伝岩屋遺跡出土銅戈【羽田地区】

発行 大分市歴史資料館 〒870-0864 大分市大字国分960-1 TEL:097-549-0880 FAX:097-549-5766

【開館時間】入館は16:30まで 【休館日】※ただし祝日の場合は開館 9:00 - 17:00 月曜日(第1月曜を除く)、第1火曜日 祝日の翌日
【年末年始の休館日】 12/28 - 1/4
【観覧料】※団体は20名以上 大人200円(団体150円) 高校生100円(団体50円) 中学生以下無料

※身体障害者手帳・療養手帳・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方とその介護者は無料。◎入館時に受付で手帳を提示してください。

